

大雨

洪水

高波浪

水害に備えよう

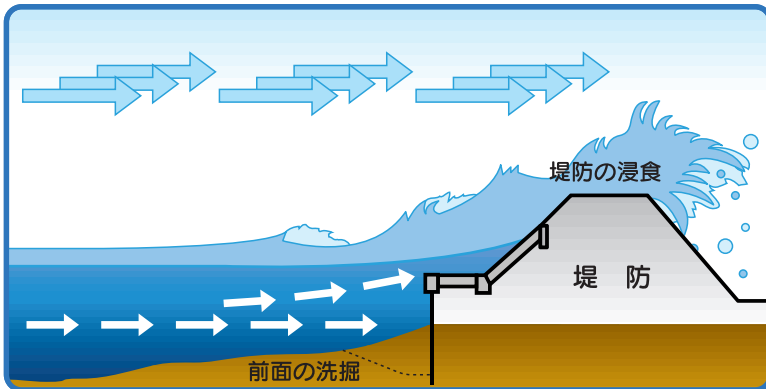


どうして霞ヶ浦で、高波浪が発生しやすいの？

霞ヶ浦は平野部にあり、湖面が広いいため、台風時には高い波が発生する特徴があります。そこで、波浪による堤防の浸食や護岸全面の洗掘を防止するために、離岸堤などの堤防を保護する対策を行っています。

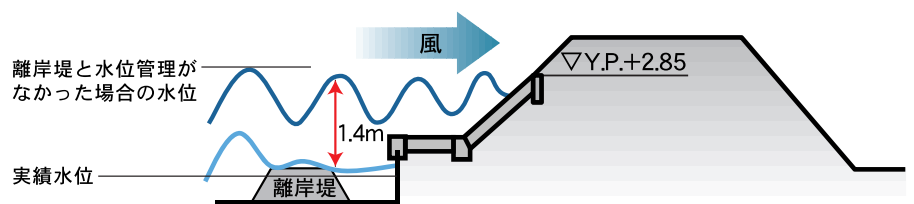
霞ヶ浦の波浪対策

霞ヶ浦の湖岸線は260kmと日本一長く、広大な区域を有しています。波浪に対する被害を最小限に抑えるため波浪対策を計画的に行っています。



波浪対策の効果

平成24年6月の台風においては、湖心観測所(霞ヶ浦の真ん中)で風速毎秒24.1m(南南西)の風を記録し、最大波高2.24mの波浪が発生しましたが、離岸堤によって1.0m(試算値)程度、波高を低くすることが出来ました。なお、常陸川水門によって利根川からの逆流を防いだことにより、霞ヶ浦の水位を約40cm低くしたことから、霞ヶ浦沿岸部では約1.4mの水位低減がなされました。



離岸堤と水位管理により波高を約1.4mの低減効果



天気予報を確認しよう。



夏から秋の終わりにかけて、台風や前線だけでなく、大気の状態が不安定になり、局地的に集中豪雨が発生することもあります。気象台の発表する天気予報を確認する習慣を付けると良いでしょう。

天候が悪くなる予報のときは、レジャーの予定などは計画を変更したり、場合によっては中止する決断も必要です。

●水戸地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/mito/>

●銚子地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/choshi/>



災害時の持ち出し品チェックをしておこう。

災害時持ち出し品

チェック!



携帯用飲料水 (ペットボトル等)

食品 (カップめん、缶詰、レトルト食品、
ドライフーズ、ビスケット、チョコレート等)

ヘルメット、防災ずきん

軍手 (厚手の手袋)

懐中電灯

衣類 (セーター・ジャンパー類)

下着

毛布

懐中電灯

携帯電話、携帯ラジオ、予備の電池

マッチ・ろうそく

使い捨てカイロ

ウェットティッシュ

救急用品

(包帯、三角きん、消毒ガーゼ、きれいなタオル、
ばんそうこう、体温計、傷口用の消毒液、
常備薬「風薬、胃腸薬、痛み止め等」、
はさみ、ピンセット等)

筆記用具 (ノート、鉛筆)

● 小さな子どもがいる家庭

ミルク 紙おむつ ほ乳びん

● 非常持ち出し品は、年に一度は確認をして新しいものと交換しよう。

※ 上記の物品はあくまでも目安です。各個人によって必要な物品はかわってきますので、各個人に合った持ち出し品を準備するようにしましょう。



非常時の役割を決めておこう。

● 情報を収集する人、持ち出し品の管理をする人など、災害時の役割を決めておこう

● 家族で話し合おう

災害が発生した際の対応方法を家族で話し合ひましょう。家族の役割や情報伝達の方法、学校や職場で災害が発生した時の対応方法など、家族で決めておきましょう。また、避難所の確認はもちろん、実際に避難所へ徒歩で行ってみましょう。がけやブロック塀、橋や側溝、マンホールの位置など危険な場所も確認しておきましょう。

● 地域で助け合おう

いざと言う時には助け合えるのは近所の人たち。普段から近所づきあいを大切にし、防災訓練などには誘い合っ
て参加しよう。

出典:総務省消防庁「わたしの防災サバイバル」手帳



水害が発生したら…

● 最新の情報を収集しましょう

テレビ、ラジオ、インターネットなどで気象や避難指示等に関する最新の情報を確認しましょう。

● 避難の指示に従いましょう

避難のときは、警察、消防、地元の防災責任者の指示に従って行動しましょう。独断での行動は大変危険です。

● 避難の時に

避難の時は動きやすい格好で、2人以上で行動しましょう。出来るだけ浸水していない場所を歩き、川に近寄らないように避難しましょう。建物の倒壊の危険がなく、周囲が浸水した場合には、避難所に避難するよりも、自宅の2階以上や付近のビルに避難する方が安全な場合もあります。周囲の状況を見て避難しましょう。

● 霞ヶ浦に関する問い合わせ先

国土交通省 **霞ヶ浦河川事務所** 〒311-2424 茨城県潮来市潮来3510
電話 0299-63-2411 <http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/>